高齢者、障害者等の支援を目的とするボランティア活動
に対する助成事業　実施計画申請書

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人車両競技公益資金記念財団

理 事 長　田 宮 治 雄　様

（フリガナ） グループ・団体の名称	1.法人格なし　2.特定非営利活動法人			
グループ・団体の所在地 （所在地が定まっていない場合は代表者の住所）	〒　　－	都 道 府 県		
	施設名		TEL	
	E-Mail	@	FAX	
（フリガナ） 代表者職名・氏名	印 (印鑑証明の印)			
（フリガナ） 実務を行う担当者		〒　　－　　　　都 道 府 県		
	TEL		FAX	
	携帯		Mail	@

下記のとおり貴財団の助成金を申請します。

記

事業名	令和７年度高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動に対する助成事業

本事業全体に要する金額									円	助成対象は５万円以上
助　　成　　金　　額							０	０	円	（限度額９０万円・１００円未満切捨て）
自　己　負　担　金　額									円	手持資金（単位：円）

１．グループ・団体の概要（NPO法人は法人許可年月）

設　立	昭・平・令	年	月	登録スタッフ数	人	受益者人数	人

２．グループ・団体の財政状況

前　年　度 収　　　支	収　入	円	純資産額又は収支残額	
	支　出	円		円
	支出差額	円	備考：前年からの繰越金	円

３．当財団からの助成の有無

有・無	年度	年度	年度	年度	年度
	万円	万円	万円	万円	万円

４．グループ・団体の活動状況（主な活動の受益者人数・活動回数・活動概要を２つ記入）

（1）グループ・団体の活動				
受益者人数：	人	活動回数：	回 ／ （週・月・年）	スタッフ人数： 人
活動の概要：				
（2）グループ・団体の活動				
受益者人数：	人	活動回数：	回 ／ （週・月・年）	スタッフ人数： 人
活動の概要：				

５．取得する物件（器材）の必要性　使用予定と活動実績（継続事業は２年分・新規は具体的活動内容を記述）

【今回取得する物件（器材）で行う活動】

■活動名：		
活動場所住所　〒		
施　　設　　名		
受益者:	受益者人数：　人	活 動 内 容 ：
高齢者・障害者の割合　％	活動回数　回 ／ （年・月・週）	スタッフ人数　人
参加費・受講料等この活動での収入：　有　・　無　＊有の場合　円／1人・（　）		
上記収入の使途：		
■取得する物件（器材）の購入目的、必要な理由（具体的に記述）		
■取得する物件（器材）の選定理由		
■取得する物件（器材）の購入によってどのような効果が見込まれるか		
■効果の確認方法(どのような方法で確認するか記入して下さい)		

■現在所有している器材（新規事業の場合は「なし」と記入）

①器材名「　　　」購入年月日：平成　年　月 ／ 現在の所有台数　台		
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：	
②器材名「　　　」購入年月日：平成　年　月 ／ 現在の所有台数　台		
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：	
③器材名「　　　」購入年月日：平成　年　月 ／ 現在の所有台数　台		
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：	
④器材名「　　　」購入年月日：平成　年　月 ／ 現在の所有台数　台		
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：	
⑤器材名「　　　」購入年月日：平成　年　月 ／ 現在の所有台数　台		
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：	

6．取得する物件（器材）

	器材名（メーカー/型番）	数量	単価	金額(税込)	備考
①	（メーカー/型番：				
②	（メーカー/型番：				
③	（メーカー/型番：				
④	（メーカー/型番：				
⑤	（メーカー/型番：				
⑥	（メーカー/型番：				
⑦	（メーカー/型番：				

【パソコン・タブレット・スマートフォン】

①	器材名：　（メーカー名：　型番：　） 画面：　インチ　CPU： メモリー：　GB ハードディスク　GB				
②	器材名：　（メーカー名：　型番：　） 画面：　インチ　CPU： メモリー：　GB ハードディスク　GB				
③	器材名：　（メーカー名：　型番：　） 画面：　インチ　CPU： メモリー：　GB ハードディスク　GB				
合　計					

7．取得する物件（器材）の保管場所及び住所

〒　－	都・道・府・県		
施設名		管理責任者	

添付書類一覧（チェックリスト）

<table>
<tr><th></th><th>チェック欄</th><th>添付書類名</th></tr>
<tr><td rowspan="9">団体に関する書類</td><td></td><td>反社会的勢力の排除に関する誓約書(押印もしくは署名したもの)</td></tr>
<tr><td></td><td>会則又は定款</td></tr>
<tr><td></td><td>役員・会員名簿</td></tr>
<tr><td></td><td>当該年度事業計画書・収支予算書
（NPO法人の場合は法人全体の活動計算書ベースの予算書）</td></tr>
<tr><td></td><td>前年度の事業報告書・決算書
（NPO法人の場合は法人全体の貸借対照表）</td></tr>
<tr><td></td><td>（任意）団体・グループのパンフレット団体の活動紹介記事（掲載誌には年月日を記載すること）</td></tr>
<tr><td></td><td>助成事業の実施に関する誓約書
※停止条件付誓約書</td></tr>
<tr><td></td><td>任意団体の場合は代表者の印鑑登録証明書
申請時直近のもの</td></tr>
<tr><td></td><td>NPO法人の場合は履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）・法人印鑑証明書
申請時直近のもの</td></tr>
<tr><td rowspan="3">購入器材に関する書類</td><td></td><td>見積書１</td></tr>
<tr><td></td><td>見積書２</td></tr>
<tr><td></td><td>希望する購入器材の仕様がわかるカタログ等</td></tr>
</table>

※添付忘れがないようにチェックして、必ず写しを申請書と共に同封して下さい。

― 添付書類について ―

交付決定後の手続には、証拠証票類として見積書、納品書、請求書及び領収書若しくは振込証明書が必要です。これらの書類が発行されるか、必ず申請前に業者に確認してください。

【見積りについて】

① 必ず２社以上の見積書を添付してください。

＊ 特殊な器材であるため、２社以上から見積書が取れない場合は、その旨の理由を記載した書面を添付してください。

② 値引きがある場合は、業者に見積書に値引額の記載を依頼してください。

③ 申請締切から交付決定までには３～４か月程度かかります。

＊ 現品価格や期間限定価格等で見積りをした場合、購入時に価格が変わる場合があります。

【カタログ】

① メーカーが出しているカタログ(コピー) に印を付けてください。

＊ 特殊な器材であるため、２社以上から見積書が取れない場合は、その旨の理由を記載した書面を添付してください。

② インターネットショップの画面コピーはカタログの代用にはなりません。
業者又はメーカーから入手してください。

③ 衣装や特別な器材等の制作物でカタログが無い場合は、仕様を記載した書面を添付してください。

【インターネット通販等で購入を検討する場合の注意事項】

① 必ず２社以上の見積書を添付してください。

＊ 見積書が発行されない場合は、当該器材の名称（メーカー名・型番含む）、数量、金額（単価と消費税を含んだ合計金額）が記載されている画面を印刷し、添付してください。
なお、上記記載のとおり、カタログの代用にはなりません。

② 発注は、必ず助成金交付決定通知を受け取り、必要な書類を提出した後にしてください。

③ **ポイント還元がない方法で購入してください。**

注） **ポイントが付与される場合は、個人名のクレジットカードによる支払いは、ご遠慮ください。**
個人にポイントが付与されないように、振り込み等での支払いをお願いします。
また、やむを得ずポイントが付与された場合は、当該ポイント使途について団体・グループで使用する旨の書面を提出してください。（例）グループの〇〇〇を購入します。

④ 交付決定後の提出書類には、証拠証票類として見積書、納品書、請求書及び領収書もしくは振込証明書が必要です。事前にこれらの書類が発行されるか、必ず業者に確認してください。

反社会的勢力排除に関する誓約書

私は、下記の事項について誓約をいたします。

記

1. 当団体は、自ら（主要な出資者、役員、及びそれに準ずる者を含む）が暴力団、暴力団員・準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力集団の関係者その他公益に反する行為をなす者(以下「暴力団員等」という)でないこと、並びに、過去５年間もそうでなかったこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ暴力団員等を利用しないことを誓約する。

① 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

② 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

③ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

④ 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

⑤ 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 当団体は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを誓約する。

① 暴力的な要求行為

② 法的な責任を超えた不当な要求行為

③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

④ 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為

⑤ その他①から④に準ずる行為

令和　　年　　月　　日

団体の名称：

住　　　所：

代表者役職：

代表者氏名：　　　　　　　　　　　㊞(印鑑証明の印)

高齢者、障害者等の支援を目的とするボランティア活動
に対する助成事業　実施計画申請書(記入例)

・**記入漏れ（空欄）が無いよう全て記入してください。**
・**[黄色枠] は記入漏れ、間違いの多い項目です。再提出とならないよう充分な確認をお願いします。**

令和　〇〇　年　〇〇　月　〇〇　日

提出日を記入

(フリガナ) グループ・団体の名称	①法人格なし　2.特定非営利活動法人 チイキ 〇〇地域らくらくクラブ
グループ・団体の所在地 (所在地が定まっていない場合は代表者の住所)	〒　123－4455　東　京　(都)道府県　文京区本郷〇丁目－〇－〇〇 施設名：〇〇〇公民館　TEL：〇〇-〇〇〇－〇〇〇〇 E-Mail：＊＊＊＊@＊＊＊＊＊.ne.jp　FAX：〇〇-〇〇〇－〇〇〇〇
(フリガナ) 代表者職名・氏名	カイ　チョウ　ホン　ゴウ　フトシ　ロウ 会　長　本　郷　太　郎　印
(フリガナ) 実務を行う担当者	ブン　キョウ　ハ　ナ　コ 文　京　花　子　〒　123-5566　〇〇(都)道府県　文京区本郷二丁目－〇〇－〇〇 TEL：〇〇-〇〇〇－〇〇〇〇　FAX：〇〇-〇〇〇－〇〇〇〇 携帯：〇〇〇-〇〇〇－〇〇〇〇　Mail：＊＊＊＊@＊＊＊＊＊.ne.jp

代表者の印鑑証明の印

添付書類の役員名簿と照合

下記のとおり貴財団の助成金を申請します。

「6．購入申請器材」の合計額と照合

事業名	令和〇年度高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動に対する助成事業

本事業全体に要する金額	177568 円	助成対象は５万円以上
助成金額	159800 円	(限度額90万円・100円未満切捨て)
自己負担金額	17768 円	手持資金（単位：円）

計算ミスが多いので要確認

1．グループ・団体の概要（NPO法人は法人許可年月）

設　立	昭・(平)・令	15 年	4 月	登録スタッフ数	12	人	受益者人数	27 人

2．グループ・団体の財務状況

前年度収支	収　入	224678 円	純資産額又は収支残額	
	支　出	204678 円	30000 円	
	支出差額	20000 円	備考：うち前年からの繰越金10,000円	

3．当財団からの助成の有無

2年未満は受理できません。

(有)・無	平成２３ 年度	年度	年度	年度	年度
	258,000 円	万円	万円	万円	万円

４．グループ・団体の活動状況（主な活動の受益者人数・活動回数・活動概要を２つ記入）

(1) グループ・団体の活動	高齢者らくらくサロン				
受益者人数：	20 人	活動回数：	2 回 ／（週・月・年）※「週」に丸	スタッフ人数：	12 人
活動の概要：	地域の独居高齢者の引きこもり防止のための居場所づくりを目的、〇〇公民会でサロンを開き、健康体操や勉強会、レクリエーションなどを行っています。				
(2) グループ・団体の活動	高齢者らくらくサロンパソコン教室				
受益者人数：	20 人	活動回数：	2 回 ／（週・月・年）※「月」に丸	スタッフ人数：	12 人
活動の概要：	地域の独居高齢者の引きこもり防止のための居場所づくりを目的、〇〇公民会でパソコン教室を開いている。				

対象の活動に、高齢者・障害者以外の受益者がいる場合は、全体の受益者に対する高齢者もしくは障害者の割合

５．助成器材の必要性　使用予定と活動実績（継続事業は２年分・新規は具体的活動内容を記述）

【今回の購入器材で行う活動】

サロン・慰問・介護予防・生活支援・給配食・点訳・音訳・要約筆記・手話・生活訓練（自立支援）・PC/IT教室・その他

「〇」の付け忘れが多いので、要確認

スタッフは実人数を記入

■活動名：	障害者らくらくパソコンサロン				
活動場所住所	〒123-4455　東京都文京区本郷〇丁目－〇－〇〇				
施設名	〇〇公民館				
受益者：	高齢者	受益者人数：	10 人	活動内容：	サロン
高齢者・障害者の割合	90 %	活動回数	2 回 ／（年・月・週）※「月」に丸	スタッフ人数	4 人
参加費・受講料等この活動での収入：	有・無 ※「有」に丸	＊有の場合	1回　500　円／1人・（　）		
上記収入の使途：	公民館の部屋の使用料に充てます。				

■器材の購入目的、必要な理由（具体的に記述）

独居高齢者の引きこもり防止のための居場所づくりを目的として、週に2回〇〇公民会で、健康体操やゲームなどのレクリエーションと、パソコンを覚えたい高齢者に、スタッフの個人パソコンと借用パソコンを使って、月２回パソコン教室を開いています。インターネットにある健康体操やゲーム素材、またスタッフが教えるパソコン操作をプロジェクターで大きく映し出し、参加者の理解度向上や関心を持ってもらえる活動を行いたい。

■器材の選定理由

パソコンは、Windows１１の画面１５．６インチ、動画も問題なくちゃんと動くスペックで、設定料金も含めた２社から見積もり合わせで選定をしました。プロジェクターとスクリーンは、公民館で使用する部屋の大きさに合うものとしました。

■購入によってどのような効果が見込まれるか

参加者一同が大きな画面で運動方法やパソコンの操作方法を見ることができるので、参加者の理解度の向上が図れます。また今よりも少ないスタッフでもサロンやPC教室が開けるので、スタッフの負荷が少ないローテーションを組むことができます。

■効果の確認方法（どのような方法で確認するか記入して下さい）

参加者に理解度などのアンケート調査を行います。

■現在使用している器材（新規事業の場合は「なし」と記入）

①器材名「ノートパソコン」／購入年月日：平成１６年１２月と平成１８年６月／現在の所有台数４台	
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：
②器材名「ノートパソコン」／購入年月日：平成　　年　　月／現在の所有台数４台	
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：スタッフ個人所有
③器材名「プロジェクター」／購入年月日：平成　　年　　月／現在の所有台数なし台	
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：クラブスタッフ・公民館
④器材名「　　　　　」／購入年月日：平成　　年　　月／現在の所有台数　　台	
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：
⑤器材名「　　　　　」／購入年月日：平成　　年　　月／現在の所有台数　　台	
現在の状態：良好・老朽化・破損・借用	借用の場合は借用元：

6. 購入申請器材

	器材名（メーカー/型番）	数量	単価	金額(税込)	備考
①	プロジェクター （メーカー/型番：○○○○社/PJ-200　）	1	47,980	52,778	
②	床置き式プロジェクター・スクリーン （メーカー/型番：○○○/SC-180　）	1	16,500	18,150	
③	HDMIケーブル　5m （メーカー/型番：○○　）	1	1,100	1,210	
④	配送料 （メーカー/型番：　）	1	1,500	1,650	
⑤	値引き （メーカー/型番：　）			-500	
⑥	（メーカー/型番：　）				
⑦	（メーカー/型番：　）				
【パソコン・タブレット・スマートフォン】					
①	器材名：Win11ノートパソコン（メーカー名：○○社　型番：PC-800） 画面：15.6インチ　CPU：　Core™ i5 メモリー：　8GB　ハードディスク　500GB	1	79,800	87,780	
②	器材名：　（メーカー名：　型番：　） 画面：　インチ　CPU： メモリー：　GB ハードディスク　GB	1	15,000	16,500	パソコンセッティング料金
③	器材名：　（メーカー名：　型番：　） 画面：　インチ　CPU： メモリー：　GB ハードディスク　GB				
合　計				177,568	

・器材名、数量、金額は見積書と照合
・金額（税込）欄は、税込金額を記入

パソコンのスペックを記入

事業費総額と同じ額になる。

7. 購入申請器材の保管場所及び住所

〒　123－4455	東京　都・道・府・県　文京区本郷○丁目－○－○○	
施設名　○○公民館内	管理責任者	本郷太郎

添付書類一覧（チェックリスト）

	チェック欄	添付書類名
団体に関する書類	✔	反社会的勢力の排除に関する誓約書(押印もしくは署名したもの)
	✔	会則又は定款
	✔	役員・会員名簿
	✔	当該年度事業計画書・収支予算書 （NPO法人の場合は法人全体の活動計算書ベースの予算書)
	✔	前年度の事業報告書・決算書 （NPO法人の場合はは法人全体の貸借対照表）
	✔	助成事業の実施に関する誓約書 ※停止条件付誓約書
	✔	任意団体の場合は代表者の印鑑登録証明書 申請時直近のもの
		NPO法人の場合は履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）・法人印鑑証明書 申請時直近のもの
購入器材に関する書類	✔	見積書１
	✔	見積書２
	✔	希望する購入器材の仕様がわかるカタログ等

※添付忘れがないようにチェックして、必ず写しを申請書と共に同封して下さい。

反社会的勢力排除に関する誓約書

私は、下記の事項について誓約をいたします。

記

1.　当団体は、自ら（主要な出資者、役員、及びそれに準ずる者を含む）が暴力団、暴力団員・準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力集団の関係者その他公益に反する行為をなす者（以下「暴力団員等」という）でないこと、並びに、過去５年間もそうでなかったこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ暴力団員等を利用しないことを誓約する。

① 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

② 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

③ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

④ 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

⑤ 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2.　当団体は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを誓約する。

① 暴力的な要求行為

② 法的な責任を超えた不当な要求行為

③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

④ 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為

⑤ その他①から④に準ずる行為

令和　〇年　〇月　〇日

申請書の提出日と同日付

団体の名称：〇〇地域らくらくクラブ

住　　　所：東京都文京区本郷〇丁目－〇－〇〇

代表者役職：会長

代表者氏名：本郷　太郎　　印　（印鑑証明の印）

代表者の印鑑証明の印

助成事業実施に関する誓約書

申請書の提出日と同日付

令和　○年　○月　○日

公益財団法人車両競技公益資金記念財団
理　事　長　　田　宮　治　雄　様

代表者の印鑑証明の印

名称　　○○地域らくらくクラブ
氏名　　会長　　　本郷　太郎　　㊞(印鑑証明の印)
住所　〒123-4455
　　　　東京都文京区本郷○丁目－○－○○

申請書の提出日と同日付

令和　７年　○月　○日付で申請した「令和７年度高齢者、障害者等の支援を目的とするボランティア活動に対する助成事業」の「助成金交付決定通知」を受けた場合は、当該助成事業を実施するにあたって、貴財団より当該助成事業の助成を受けることについて、「助成金の交付に関する規程」及び「助成金交付決定通知」に記載されている諸事項を遵守して実施することを誓約します。

添　付　書　類

代表者の印鑑登録証明書　　１通

申請時直近のもの